

計画の体系

★は、各分野の中でも重要な課題になるとと思われる部分です

生活環境分野

水環境をはじめ、大気・騒音・振動・悪臭など、日常生活に関わる生活環境を良好に維持していく取組を進めます。

また、本町の特徴である自然豊かなまちなみ景観を守るために、自然景観の保全や環境美化の推進など、自然と調和した生活環境の形成に取り組めます。

- ★ 施策 1 自然景観の保全・形成とまちの美化
- 施策 2 水・大気・騒音などの身近な環境の良好な維持
- 施策 3 有害化学物質への対応
- 施策 4 放射性物質への対応
- 施策 5 健康で質の高い生活環境・ライフスタイルの変革

自然環境分野

尻別川や羊蹄山をはじめとした、本町を支える豊かな自然環境を守り、将来まで引き継いでいくために、生物多様性や水と緑の保全に取り組めます。

また、これらの自然環境資源を地域産業や環境学習・活動などで有効活用することで、適切な維持・管理に取り組めます。

- ★ 施策 1 水辺環境の保全・再生
- ★ 施策 2 森林の保全・再生施策
- 施策 3 生物多様性の保全
- 施策 4 野生生物との共存
- 施策 5 農地の保全
- 施策 6 自然環境資源の有効活用

環境教育・学習分野

町民が環境に興味を持ち、環境配慮への意識を高められるように、子どもから大人までの全ての世代に向けて、環境教育・環境学習の機会の充実に取り組めます。

また、本町の環境に関する情報を分かりやすく整理・発信するなど、町民が必要な時に必要な情報を容易に入手できる環境づくりに取り組めます。

- ★ 施策 1 環境教育・環境学習の充実
- 施策 2 環境保全の体制構築

脱炭素分野

脱炭素社会の実現に向けて、省エネルギー化と再生可能エネルギーの活用に取り組むとともに、交通や都市構造などまち自体の脱炭素化に取り組めます。

また、今後避けることのできない気候変動の影響を見据えて、異常気象などに対応できる行政体制や、強靱なまちづくりに取り組めます。

- ★ 施策 1 省エネルギーの推進
- ★ 施策 2 再生可能エネルギーの活用
- 施策 3 次世代技術の活用
- 施策 4 脱炭素まちづくりの推進
- 施策 5 気候変動対策

資源分野

ごみの排出量の削減に向けて、3Rをはじめとした排出抑制や、既存の公共施設の長期的な活用などに取り組めます。

また、ごみの発生・処理による環境負荷を低減するために、ごみの分別徹底による資源物の回収や、環境にやさしい製品の利用などに取り組めます。

- ★ 施策 1 3Rの推進
- 施策 2 廃棄物の適正処理
- 施策 3 環境にやさしい製品などの調達
- 施策 4 公共施設・インフラ設備の維持管理・有効活用